

2011年度 出向者報告

■公益社団法人 日本青年会議所

財政審査会議

委員 藤井 孝彦

日本青年会議所財政審査会議へ地区推薦というかたちで、委員として出向させて頂きました。日本J Cの全ての議案に対し、主に財政面のチェックを行う会議体ではありますが、振込手数料の整合性チェックからレンタル料金の相場チェック、費用対効果や気概の確認だけでなく、役員会への議案上程の可否、すなわち財政審査会議へ出された議案を役員会に出すか出さないかも判断することを任された会議体でした。初めての日本J C出向とあり、そのスケールの大きさ、無常なまでの厳格さを目の当たりにし、圧倒されることが多々ありました。年度途中からのエントリーの為、全ての会議への出席は出来ませんでしたが、いわゆる職業会計人が多数を占める会議体への出向は、大変深く刺激的な経験となりました。貴重な出向経験を卒業年度に頂き、関係者に感謝申し上げます。

■公益社団法人 日本青年会議所 関東地区協議会

財政特別委員会

副委員長 藤井 孝彦

神奈川ブロック内より出向されました高橋会長率いる関東地区協議会へ、財政特別委員会副委員長として出向させて頂きました。関東地区協議会の全ての議案に対し、財政面のチェックとコンプラ面のチェックを主な職務とし、費用対効果やスピリットの確認を行い、役員会で出る前に議案の精度を高めてゆくことを行う委員会でした。委員会スタッフで担当委員会制にて役割分担を行い、私の小委員会は2委員会の議案を1年間通して担当致しました。委員会の立ち位置を探りつつ、役所的な確認業務や、LOMでは馴染みのないフォーマットに慣れるのは大変でしたが、会計マニュアルを片手に議案を詰めてゆき、上程、実行、そして決算をむかえ事業ファイルを作成する段階では、その「議案書が愛おしくなる」という不思議な感覚を得るほど、担当する事業に関っていた様です。本分ではありませんが、このような委員会への出向者が今後あるのであれば、当然財務経験者やスタッフ出向経験者にアドバンテージがあります。ただ、LOMでも日本J Cと共通のフォームを利用することで財政系は勿論、各出向先での即戦力を広く養ってゆくことが出来るはずだと感じました。最後になりますが、小田原青年会議所より出向された杉崎委員長、豊富な実務経験をもとにサポート下さった鈴木泰三幹事、酒井武士委員、そしてこの様な強力な布陣で関東地区協議会へ送り出してくれました石井理事長へ感謝を申し上げ、出向者報告と致します。

財政特別委員会

委員 酒井 武士

私は本年、関東地区協議会の財政特別委員会に委員として出向致しました。

鎌倉より藤井副委員長、鈴木幹事がスタッフとして出向された委員会であり、私は委員としてお二人のサポートをすると役割であったと考えます。当委員会は関東地区の各種委員会より

行われる事業の上程から決算・監査に至るまで、深く関わる重要な業務を負っていました。残念ながら年間を通してあまり良い出席とはなりませんでした。地区という広いエリアであり、L O Mやブロックとも異なる考え方や方法などを学ぶ良い機会を得ました。卒業年度でありながらも副委員長として奮闘された藤井副委員長、またそれを支えた鈴木幹事と委員会メンバーの皆様に感謝を申し上げ、私の報告と致します。

財政特別委員会

委員 鈴木 泰三

本年度は、藤井孝彦副委員長のもと、初めての関東地区協議会に出向させていただきました。2010年度は神奈川ブロック協議会の財政局次長として出向させていただきました、その経験を活かしながらの出向でありましたが、実際の委員会内では短時間での書類の精査が要求され、多くの書類をスピーディに見る能力が養われたと実感しています。

また、当委員会を通して神奈川県内だけではなく他L O Mからの出向者との貴重な出会いや友情も生まれ、私の今後の青年会議所活動における大きな一歩になったものと確信しています。このような機会を与えてくださいました石井理事長に感謝を申し上げるとともに、卒業年度の藤井副委員長とともに最後の最後まで活動できたことを今後のJ C活動の糧とし、活動報告とさせていただきます。

時代に誇れる国家確立委員会

委員 川島 吉弘

本年度、私は関東地区協議会の次代に誇れる国家確率委員会に委員として出向させていただきました。この委員会は7月に開催された第59回関東地区大会でのフォーラム、そして11月にありがとう関東地区のメインフォーラムを通じて、地方分権、政治への市民参画を論じ、広域な視野による問題提起を行い住民自治の底力の向上し、さらにナショナル・アイデンティティの確率を目的としたものでした。なかなかフォーラムの講師が決まらず、多方面にご迷惑を掛けてしまった委員会でしたが、2つの事業を開催することで関東地区というスケールメリットを感じる事が出来た事は私にとって大きな収穫になったと感じております。全ての委員会に出席を果たせなかったのは不徳の致すところでしたが、新たな仲間が生まれ有意義な出向になったと感じております。最後になりますが、同じ神奈川から委員長として出向していただきました伊勢原J Cの加藤宗兵衛君をはじめとする委員会の皆様、関東地区出向という機会を与えてくださいました石井理事長、そして全ての皆様に感謝を申し上げ出向者報告とさせていただきます。有難うございました。

時代に誇れる国家確立委員会

委員 兵藤 忠洋

本年度、関東地区協議会の次代に誇れる国家確立委員会に委員として出向しました。この委員会の役割は、戦略的なJ C運動の受発信や次代に誇れる国家創造に向けた調査・研究・発信などでした。この出向を通して、青年会議所運動の意義や重要性を感じる事ができ貴重な体験をさせて頂きました。この機会を賜りました皆様に感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

■公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 役員

監査担当役員

田中 美登

私は、昨年に引き続き神奈川ブロック協議会の正副役員のとして出向させて頂きました。本年は監査担当役員として出向させて頂きました。

本年も鎌倉JCの代表としての出向でもありますので今一度自分自身も気を引き締め直し、佐野会長の掲げる「挑戦」というテーマを自らにも課し、再び新たな気持ちで出向させて頂きました。

職務としては、ブロック協議会の活動を少し客観的に見ながら事業活動・各会議に参加させて頂きました。私が心掛けたのは1つ1つの活動が21LOMの付託と信頼にしっかりと答えられているか、神奈川の各まちに対して少しでも良い方向に向くように出来ているか、という観点を重要視して各事業・各会議に対して意見をさせて頂きました。夏と年末に本会の監査を受けて無事に活動を終える事が出来ました。

そして、2011年3月11日に起こりました東日本大震災の復旧・復興の活動もお手伝いさせて頂きました。その中でJCの重要性を私自身が再認識した一年でもありました。

最後になりましたが、本年の職に任命して頂きました神奈川ブロック協議会 佐野会長、1年間の間、監査担当役員を共にさせて頂きました鈴木・谷川両監査担当役員、本年1年間運営委員として同行してくれました菅尾委員、森委員、光山委員、また1年間出向支援をして頂いた石井理事長をはじめとする鎌倉青年会議所の皆様に多大なる感謝を申し上げ出向者報告とさせて頂きます。

1年間、本当に有り難うございました。

■公益社団法人 日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会

会長選出管理委員会

委員長 藤井 孝彦

神奈川ブロック協議会の次年度会長を選出する、会長選出管理委員会へ委員長として出向致しました。短期的な活動である本委員会ではありますが、極めて限定された重要な役目を頂きました。詳細について多くを語ることは出来ませんが、厳格かつ緊張感溢れる会議室より次年度会長予定者が誕生する瞬間を目の当たりにし、次年度の活動の根幹に対し深く関ることが出来たのは光栄の極みであります。数々の思いが寄せられた2012年度神奈川ブロック協議会の活動を、現役メンバーとして携わることができないのが残念ですが、宮澤会長率いる2012年度神奈川ブロック協議会の皆様のご活躍を心より期待し、出向者報告と致します。

NEXTかながわ創造会議

委員 菅原 正純

2011年度 私は、神奈川ブロック協議会のNEXTかながわ創造会議に委員として出向させて頂きました。この会議体は、名前の通り次のかながわを創造していく為の会議体ですから、出向してくるメンバーも各地青年会議所の執行部がおもに出向してきます。その中で私は、多くの青年会議所メンバーと交流を深める事ができ自分自身にとってとても多くの事を学ぶ事ができました。これは、私にとってかけがえのない財産となります。本年この会議体に

出向という機会をくれた、石井理事長をはじめとする。公益社団法人鎌倉青年会議所の皆様に感謝を申し上げ出向者報告とさせていただきます。

NEXTかながわ創造会議

委員 鈴木 利満

本年度、神奈川ブロック協議会のNEXTかながわ創造会議に委員として出向させて頂きました。この会議体は県内21LOMの中核を担うメンバーが委員として出向しており、地域に必要とされるリーダーの育成を目的として「志塾」や「ブロック会長公式訪問」などの事業を行う会議体でした。

今回が初めての出向でしたが、この会議体に出向させて頂いた事により、非常に多くの刺激を受ける機会となりました。この経験は、私自身が本年卒業するため直接にはLOMに伝えることが出来ないかもしれませんが、地域への活動を通して活かしていきたいと考えております。

最後になりますが、出向という機会を与えて下さった石井理事長をはじめとする鎌倉青年会議所の皆様に感謝を申し上げ、出向者報告とさせていただきます。有難うございました。

かながわ共育実践委員会

委員 久坂 誠治

本年、私が出向したかながわ共育実践委員会はかながわ力大賞を決める！ハイスクール議会を仕切る委員会でした。かながわ力大賞は環境に特化したNPOを審査し優秀なNPOに賞金を出す！といったもので最初は申し込んでくれるNPOが少なくいろんなLOMの例会を回って知り合いのNPOなどの紹介をお願いしました。その甲斐あってか多くのNPOに応募いただき、審査を行うことができました。

また、審査当日私は司会、タイムキーパー、質問の仕切り、スクリーン調整など場のほとんどを把握し進行するという素晴らしい役目をいただき非常に楽しく行うことができました。またかながわ力大賞は鎌倉のNPOが受賞したことも正直驚きました。

ハイスクール議会のほうは当日のスタッフとして設営に関わりました。ちょうど私自身神奈川県議会議員に当選直後ということもあり、高校生のスタッフに私の議場の席を教えると「スゲェ」と言ってもらいちょっと嬉しい事もありました。ハイスクール議会が始まると私はJC関係議員として傍聴にまわりました。

委員会の中でも世界の久坂！伝説は未だ継承することができ、土壇場ノ一原稿でも何とかする男！と良い？評価をいただきました。出向を支えていただきましたLOMの皆様！ありがとうございました。

かながわ共育実践委員会

委員 佐藤 忠之

私は、本年度、かながわ共育実践委員会に出向させていただきました。この委員会では県内の県立、私立の高校生たちが、8つの委員会に分かれ、高校生の考えで議論しあい、各委員会ごとに行政への期待や政策提言を行いました。委員長及びブロックの方々の暑い厚いJCへの思いを感じることができ、学ぶことがたくさんありました。中々出席できない私でしたが出向先の委員長に毎回暖かい連絡を頂き一年間をおえることができました。出向させて頂いた感謝を申し上げかながわ共育実践委員会の出向報告とさせていただきます。

かながわ力創造委員会

委員 宮川 史生

私は本年、神奈川ブロック協議会のかながわ力創造委員会に委員として出向させていただきました。初めての出向でしたが、アカデミー研修事業などを担当し、設営側としても、また参加者側としてもたいへん学びや気づきが多く得られ、有意義な時間を過ごすことができました。これらを次年度からのLOMでの活動へ活かしてまいる所存です。

また、事業の準備段階で委員会へ出席できない事もありましたが、委員長・副委員長をはじめ委員会のメンバーと共に活動することでお互いの絆を深められ、楽しく1年間の出向を過ごすことができました。

最後となりましたが、本年のブロック出向の機会を与えて下さいました石井理事長をはじめ、共に出向したメンバー、そしてご協力いただきました全ての皆様に感謝を申し上げ出向者報告とさせていただきます。1年間、本当にありがとうございました。

かながわ力創造委員会

委員 平井 麻衣子

本年、私は神奈川ブロック協議会かながわ力創造委員会に出向致しました。日頃のLOMの活動を活かし、真剣に協議する過程で他LOMとのメンバーとの親交を深めることができました。また、神奈川の各地の特色や課題を同じ県民として認識するとともに、同じ志を持ち進むことで友情以上の絆が築けた事は生涯忘れがたい経験の一つになりました。JCの広いネットワークに直に触れ、そして一員として行動出来た事は、今後のLOMでの活動に変化をもたらすだけではなく、一経済人としても街を担う一員としての自覚が芽生えることが出来た素晴らしい機会でした。また、来年、新しい発見と成長がある事と信じ、今後も精進いたします。

ブロック事業推進委員会

副委員長 川島 吉弘

2011年度、私は第39回神奈川ブロック会員大会秦野大会を運営する神奈川ブロック協議会ブロック事業推進委員会の副委員長として出向致しました。

3月に発生した東日本大震災をうけて、会員大会開催の可否そのものを議論するところから始まりました。しかしどんなことがあろうと、青年会議所が目指すものは決して変わりはない、という信念のもと準備を重ねて参りました。私が担当しました総務小委員会は決して目立つ存在ではありません。しかし地道な活動ゆえに会員大会当日の登録者数が1000名を越えた事は共に活動をした委員の皆様のお陰であり、一緒に出向していただいた和賀幹事、酒井委員、御代川委員には感謝しております。

2年連続でスタッフとして出向を致しましたが、昨年同様新たな出会いがあり、さらに今年はいろいろな苦難を越え会員大会の成功に導くことができ、絆を深めることが出来たことは私にとって新たな宝となりました。そして何よりも「ブロックって楽しいな！」と改めて感じる一年でした。

最後になりますが、鎌倉JCは会員大会に全員登録をしていただきました。この場をお借りして再度御礼を申し上げますと共に、出向に際し背中を押して下さいました石井理事長をはじめ執行部の皆様、そして全ての皆様に感謝を申し上げ出向者報告とさせていただきます。ありがとうございました。

ブロック事業推進委員会

幹事 和賀 元海

茅ヶ崎青年会議所より出向されました宮沢副会長率いる神奈川ブロック協議会ブロック事業推進委員会へ幹事として出向させて頂きました。ブロック事業推進委員会では、スローガンに「21のころ、輝く未来に想いをつなげ」～誓い合おう！！新しい‘わたし’にチャレンジ！！～を掲げ、7月のサマーコンファレンス2011との連携、9月の秦野会員大会を大成功に導くため神奈川県内21青年会議所の漲る力が結集し、神奈川ブロック協議会最大の運動発信の場として、参加する全ての方々が他人(人)に対して、地域に対して、自分を取り巻く全ての環境に対して、思いやる心や感謝する心の重要性を感じ、自分自身の気持ちに変化して、輝く未来のために、勇気と情熱を持って新たな行動を起こし決意する機会を与えて頂きました、森実行委員長を始めとする秦野青年会議所のみなさまとも貴重な意見交換や小委員会の大切さを感じました、LOMでは馴染みのない事も多く、多くのみなさまに助けて頂きました。最後になりますが、豊富な実務経験をもとにサポート下さった川島吉弘副委員長、酒井武士委員、そしてこの様な強力な布陣で神奈川ブロック協議会へ送り出してくれました石井理事長へ感謝を申し上げ、出向者報告と致します。

ブロック事業推進委員会

委員 酒井 武士

私は本年、神奈川ブロック協議会のブロック事業推進委員会に出向致しました。当委員会では鎌倉より川島委員長、和賀幹事をスタッフとして輩出しており、そのサポートの意味もあっての出向でありました。当委員会は秦野で行われたブロック会員大会をメインの事業として一年間活動致しました。川島副委員長が担当された第一小委員会は総務広報に関わる事業を担当し、事業当日よりも事前準備の比重が高いものであったと思います。会員大会という大きな事業を創り上げる中で代えがたい仲間を得、自分自身の糧となる経験をさせて頂きました。スタッフとして奮闘された川島副委員長と和賀幹事、また多くのブロックの同輩に感謝を申し上げ、私の報告と致します。

ブロック事業推進委員会

委員 御代川 洋平

本年、私は神奈川ブロック協議会ブロック事業推進委員会に出向をさせて頂きました。この委員会の主な活動は横浜で7月に開催されたサマーコンファレンス2011での「頑張ろう NIPPON! 弁当」の販売、9月に秦野で開催された神奈川ブロック協議会会員大会の運営でした。

仕事の関係でご迷惑もかけましたが、出向の機会を下さいました石井理事長をはじめ全ての皆様に感謝を申し上げ、出向者報告とさせていただきます。

事務局

運営委員 菅尾 智美

本年度、私は神奈川ブロック事務局運営委員として初めて出向致しました。出向という事が初めてでしたので、何をして良いのか分からずブロック役員の皆様にはご迷惑をかけていたかもしれません。

しかし、他の委員の皆様を支えられて、一年間全うする事が出来ました。

そして最後の全体会議では、懇親会の司会を任され多くのブロックはじめ、他のLOMの皆様の前で大役を果たす事が出来ました。

最後に、一年間大変お世話になりました秦野J Cの長澤事務局長をはじめと致します事務局のメンバーの皆様、そして私を出向させて頂きました石井理事長をはじめと致しますLOMのメンバーの皆様、そして、監査担当役員として出向されておりました田中特別監事に深く感謝申し上げ、出向者報告とさせていただきます。

皆様、出向は楽しいです。一年間どうも有難うございました。事務局サイコ〜♪

事務局

運営委員 光山 英虎

私は本年度、神奈川ブロック協議会の運営事務局に運営委員として出向させて頂きました。運営事務局とは、LOMという所の総務系の委員会のようなもので、神奈川ブロックの役員が集まる正副会長会議、役員会議、神奈川21LOMの理事長・専務理事が加わる会員会議所会議の各会議の設営、進行のサポート、雑用等の裏方の仕事を担当します。

結構大変な役回りをしている部署という印象でしたが、裏方として参加する事によって、神奈川ブロックの役員の方々がいかに何度も会議を重ね、神奈川ブロックの事業を作り上げているかという事が、少しは分かったのではないかと思います。

私は休みがちでありお役に立てない事が多かったのですが、同じLOMから出向した菅尾さんと森さんに色々助けて頂きました。有難うございます。

最後に、1年間お世話になりました秦野J Cの長澤事務局長をはじめとする運営事務局のメンバーの皆様、そして私を出向させて頂きました石井理事長をはじめとするLOMのメンバーの皆様に感謝申し上げ、出向者報告とさせていただきます。有難うございました。

事務局

運営委員 森 秀樹

私は本年度、神奈川ブロック協議会の運営事務局に運営委員として出向させて頂きました。昨年に引き続きという事もございましたので、昨年と比べますと、より良い方向に貢献出来たのではないかと考えております。ですが、個人的な都合で遅くなってしまい、最後の撤収のお手伝いのみの参加であった事、欠席してしまった事もございましたので、そこは反省すべき点でございました。

また、昨年には自分の都合等もあり経験出来なかった、平塚J Cの方々に設営して頂きました懇親会、2次会でのカラオケ、さよならブロックで運営事務局の有志が行う事になりました出し物(内容的には怒られないかとヒヤヒヤしましたが…)、さよならブロック後に藤沢J Cの方々に設営して頂きました打ち上げ等があり、本年度の事務局メンバーの皆様とは、結構楽しい面での時間を共有出来る事も多かったですので、自分にとってはそれが一番嬉しい事でした。

最後に、1年間大変お世話になりました秦野J Cの長澤事務局長をはじめと致します運営事務局のメンバーの皆様、そして私を出向させて頂きました石井理事長をはじめと致しますLOMのメンバーの皆様、とりわけ共に出向させて頂いた菅尾副委員長、光山副委員長、そして、監査担当役員として私を推薦して頂きました田中特別監事に深く感謝申し上げ、出向者報告とさせていただきます。有難うございました。